

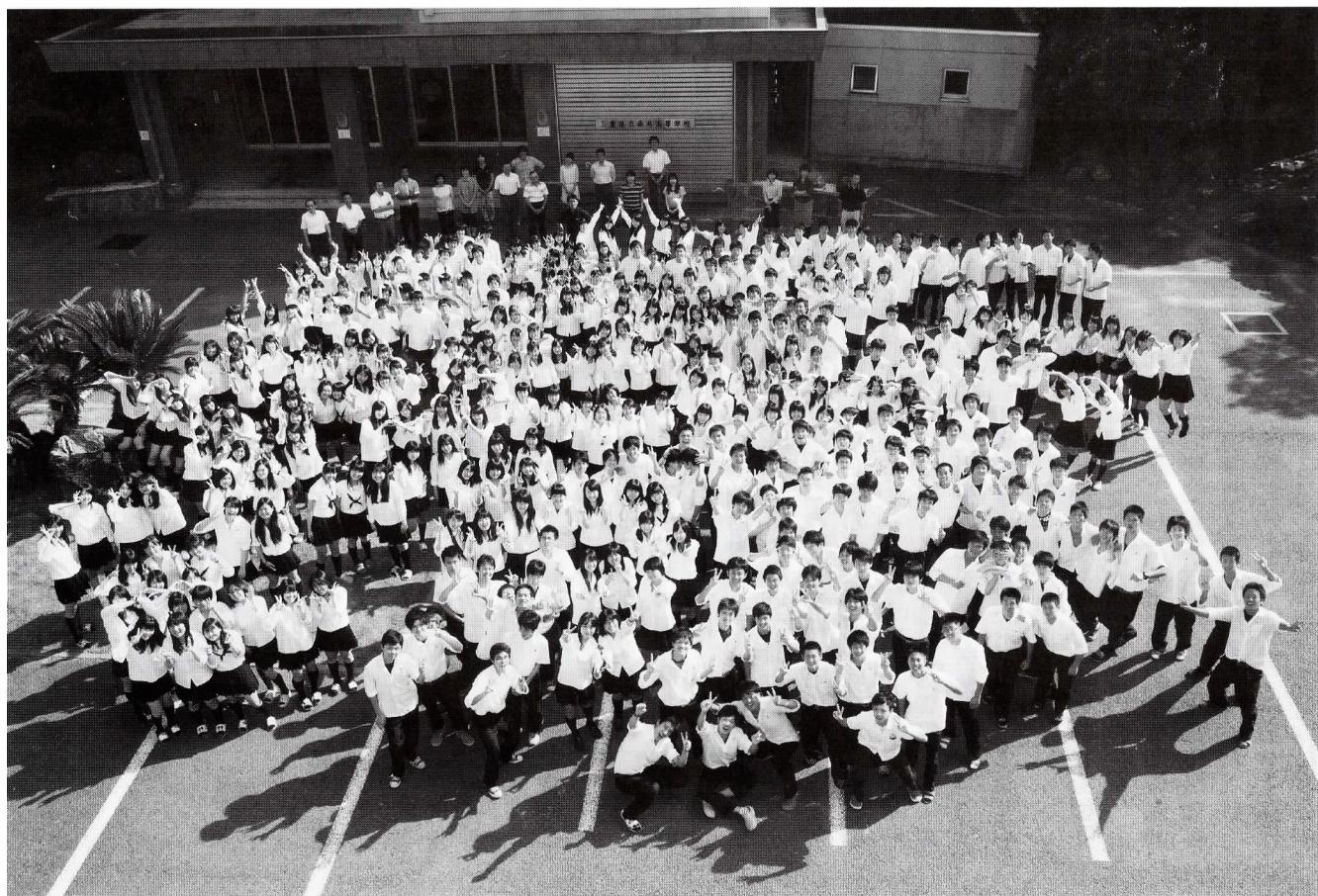


# 会報

# 桑高同窓会

No.32

平成 26 年 3 月 1 日



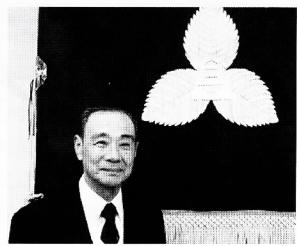
【平成 26 年 3 月 卒業生】

		男	女	計
全 日 制	普 通 科	128	149	277
	理 数 科	23	15	38
	衛生看護科（本科）	0	40	40
	衛生看護専攻科	1	34	35
定 時 制	普 通 科	6	5	11
合 計		157	244	401

# 桑高校旗の新調

桑高同窓会会長

西 羽 晃  
(全日制七回生)



この『桑高

同窓会報』が  
発行されるころに、桑高の新しい校  
旗が出来上がる予定である(写真は  
旧校旗)。

従来の校旗は1950(昭和25)  
年11月3日に桑高第3回の秋季運動  
会(体育祭)が校庭で行われた際に、  
PTAから学校に寄贈があった。こ  
の校旗は縦92cm、横118cmで、紫紺色  
の正絹塩瀬織の生地に中央に校章が  
本金銀糸で総手刺繡されている。竿  
頭は丸形で径10.3cm、校章打ち出し石  
目地紋の三方正面、本金メツキ製品  
である。旗棒は梨地塗り3本継ぎ  
ある。製作は松坂屋である。

校旗は卒業式などの学校行事に飾  
られたが、毎年の運動会には三年生  
の代表が、この校旗を持って、入場  
行進の先頭を進んだ。私も1954  
年の運動会で校旗を持って入場した  
記憶があるが、重かったか、どうか  
の記憶はない。最近の体育祭では校  
旗は飾られるだけで、行進の先頭に  
は軽い応援旗を持つて入場してい

る。

2005(平成17)年に痛みがひ  
どくなつた旗棒を新調し、竿頭を修  
理した。しかし、制作から60年余も  
経つて、旗本体の色は褪せて、刺繡  
の糸もほつってきた。学校から同窓  
会に新調の打診があり、同窓会では  
桑高創立百周年の記念事業の一つと  
して、新しい校旗を寄贈することに  
した。

二社から見積をとった。素人には  
業界用語は判りにくかつたが、何度  
か見積を取り直し、適切な値段で発  
注することができた。従来の旗と違  
うのは、本体の大きさが縦90cm、横  
135cmで横幅が大きくなつた。生地は  
綾錦の最高級品である。竿頭は11.5cm、  
真鍮本金メツキ特殊型三方正面。旗  
棒も七宝塗りで、長さも240cmと豪華  
なものである。

2014年2月28日に行われる新  
卒業生の同窓会入会式の席上で、同  
窓会から新校旗は学校に引き渡され  
る手筈になつてゐる。そして翌日の  
3月1日の卒業式・修了式から公式  
に使用される予定である。今後未永  
く桑高を見つめてくれるであろう。

桑名高等学校長

渡辺祐治



同窓会会員の皆様には、益々ご健

勝にてご活躍のこととお慶び申し  
上げます。また、平素は本校の教育  
活動に格別のご高配を賜り、心より  
感謝を申し上げます。

さて、この一年間を振り返つてみ  
ますと、本校は同窓会から多くのご  
協力とご支援をいただき、学校運営  
を進めることができました。

まず、はじめに、昨年の九月に行  
われた桑高祭では、同窓会からの初  
めての企画として「うどん部屋」を  
出店していただきました。

うどん部屋とは、昭和一十八年か  
ら昭和六十三年にかけて、昼食時に  
生徒にうどんを販売していた定時  
制の給食室のことと、この時代に本  
校に在籍していた卒業生の間では、

高校時代の思い出の一つとして必  
ず話題に上がるものでした。  
今回、同窓会活動の活性化を図る  
目的でうどん部屋を出店していただき  
ましたが、新聞記事や学校内での  
情報提供もあって、生徒の間でも  
前評判は高く、用意していただいた  
二百食分のうどんは、わずか十五分  
で完売するという盛況でした。

2014年2月28日に行われる新  
卒業生の同窓会入会式の席上で、同  
窓会から新校旗は学校に引き渡され  
る手筈になつてゐる。そして翌日の  
3月1日の卒業式・修了式から公式  
に使用される予定である。今後未永  
く桑高を見つめてくれるであろう。

さらに、入学式や卒業式などの学  
校行事で体育館の壇上に飾る校旗が

古くなり、傷みや汚れが目立つようになつてきました。これにつきましては、昨年十一月の同窓会幹事総会において、同窓会が校旗を新調して本校に寄贈することを決定していただきました。二月二十八日の同窓会入会式の前に校旗の贈呈式を行い、三月一日の卒業式では、裏新しい校旗を壇上に飾つてお披露目いたします。

これからも本校の歴史と伝統に恵じぬよう、生徒と教職員が一丸となつて頑張る所存ですので、同窓会から引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶といたします。

### 桑名高校同窓会について

桑名高校同窓会 副会長

森 好 博

(桑高九回生)



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

さて皆さんは進学

あるいは就職とそれぞれ違った道を思われる方が必ずあると思います。そんな時同窓だった友達のことを思い出されると思います。今は毎日会つている同窓生のことはあまり特別に意識をしていないと思います

が、将来きっと大きな支えとなつてくれる人が必ずいると思います。同窓生と言つても小学校の時の人もいます。中学校の時の人もいます。あるいは大学生になつてからの人もあります。それぞれ自分がおかれた環境によつて親近感が違うと思います。さて、私が申しあげたいことはそれぞれの同窓生が将来思わぬことで大きな支えになつてくれることがあることです。

小学校、中学校ではそれぞれの学校には全体が一つになつた組織はほとんどありません。高等学校以上になると学校単位の大きな同窓会組織が各学校にあります。なぜなのでしょうか。おそらく卒業後何年かすると、その意義がわかつてくると思います。私は桑名高校の卒業生だ、あるいは○○大学の卒業生だという意識を強く感じることがきっとあると思います。

ご承知の通り桑名高校同窓会は旧制の県立桑名高等女学校、県立桑名中学校、市立桑名高等女学校そして現在の県立桑名高等学校の四つの学校の卒業生で組織されています。それぞれの学校の卒業生が桑名高等学校同窓生として一つの大きな仲間意識を持つています。また東京、関西にそれぞれ支部組織があります。おそらくこれほど大きな組織に所属することは一生ないのではないかと思いません。それほど有意義なものです。

今はすぐにそのようなことを感じる

ことは少ないと思いますが、いつかきっとそう感じがあると思います。

卒業してしばらくは同級生あるいは同じクラスだけの会が各学年或是各クラスで開催されると思いま

す。桑名高校同窓会は組織として、それぞれ各クラスに二名ずつの学年の代表に学年代表幹事が決定されています。その学年代表幹事は桑名高校同窓会の運営委員会のメンバー

で、同窓会の会務の企画審議および運営にあたつていただきます。また、学年幹事の皆さんには幹事会の開催の案内を致します。幹事会は通常、総会に変えて開催されます。(例年十月または十一月に開催)その幹事総会にはどなたでも参加できます。

また、卒業後三年間、参加会費は無料です。今年は是非参加してみてください。桑名高校同窓会について説明いたしました。今後是非桑名高校同窓会の幹事総会に参加してその意義を見つけて下さい。

### 果敢な挑戦を

定期制部会長

加藤 武夫



皆さん卒業おめ

でどうございま

す。心からお祝い

を申し上げます。

しかし、正直なところ皆さんの将来、

混沌とした日本の将来はどうなつていくのか大変に不安です。政治も経済も文化も評価が難しい時代です。私はテレビの「ガイアの夜明け」を毎回楽しみに見てる番組の一つです。大方は、形を変えたコマーシャルで、出演している会社の宣伝もあると思いますが。それでも、日本本の技術や味覚が、安全・安心のシンボルのような形で世界各国から取り上げられていることに感心しています。

他の番組でも報道される日本の技術が、中でも中小企業の技術が世界のプロから愛用されている様、日本企業が東南アジアにヨーロッパへと新しく工場進出し切り開いていく様はすごいの一言に尽きると思つて見ています。

日本は狭い島国で、世界へ羽ばたくには様々な障害がありますが、いまドンドンと変わつてゐるということを感じています。この地域からも多く企業が海外に進出しています。私たちが当たり前に思つてゐることが、技術が、実は世界では極めて先進的というか、稀に見るアイデアであり技術であるのです。私たちのこの技術や着眼点に自信をもつて世界に発信して売り込んでいくのかと思いました。

勿論そう簡単には行くはずはないとは思いますが、チャンスがあれば、積極的に世界に発信していくべきだと思います。これからTPPもいいと思います。



本校のバスケットボール部で大活躍された選手で、青森県で開かれたインターハイにも初出場しました。その後、東京の大学に進学され大学3年生の時に、東京オリンピックに出場し、中心選手として活躍されました。

結果は、16チーム中、9位と大健闘でした。諸山先輩に続く選手が現れることを願っております。

### 〈東洋の魔女〉

女子バレーが東京大会から新たに正式競技になりました。二チボ一貝塚主体の日本チームが決勝戦でソ連に3-0のストレート勝ち。見事金メダル、日本中が熱狂したものです。後のママさんバレーの発展に大いに貢献したものと思われます。メンバーのひとりの方は、私と同じ日立市に住んでおりバレーが普及や教育委員会で活躍をされました。鬼の大松監督のもと、猛練習に明け暮れる日々を乗り越えられたのは、監督と選手の強い絆、信頼関係があつたからでしょう。

### 〈私は中学生〉

当時、私は中学1年生でした。10月10日、日本晴れのもと開会式。

『統計的に、その日は、晴れの日が多い特異日だそうです。』後に、これが体育の日として祝日となりました。旧東海道を聖火リレーが走るのを全校上げて見に行つたり、学校の体

育の時間にはテレビにかじりついて応援したものでした。まさに日本中がオリンピック一色でした。

関東に進学、就職される卒業生の皆さん東京支部では皆様の入会を心から歓迎いたします。最後に、桑名高校同窓会会員皆様のご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。

### 【関西支部】

#### 雜支部長 鈴木英雄

(桑高三回生)



桑名高校66回卒業生の皆さん、青春真只中のご卒業おめでとうござ

ります。一度は通過経験する青春時代こそ最も印象深く心に残るものはありません。在学中には誰も予期しない東日本大震災や、昨年初めのアルジェリア人質事件等があり、何れも復興・解決には時間が足りない一方、開催寸前の冬季ソチ五輪・六年後の東京五輪への情熱が燃える中で、環境の善悪が自然に戻るには時間が過ぎるのを待つか無い様に思われます。

私達三回生も傘寿を超えて、私の座

右の銘は「好い加減」として生き永らえるしかりません。

社会人となつて出身地を聞かれる

時「焼き蛤」の一言で相手も納得する様に温かい故郷には様々な思い出が一杯詰まっています。桑中、桑高高校三年の初夏、松蔭の沖から水平線上に眺めた鈴鹿の山々。卒業記念の日に高塚山三角点からの三大河川に架かる夕陽に輝く雄大な鉄橋の眺め。桑高運動場東南から市街地の果てに美しく煌く伊勢湾を見る。63年経つても思いは不变:故郷は遠くにありて思うもの:を味わつていま

す。

平成元年出航の関西支部桑名丸も若い船長の出現で若々しくなります。故関西に進学、滞在生活される皆様の入会を大いに心待ちにしています。

最後に桑名高校同窓会の益々の御発展を願い会員皆様のご健勝ご多幸をお祈り申し上げます、

桑名高校66回卒業の皆様の参加を願うとともに、この関西三重県人会に桑高的看板を用意したい。まずは母校の積極的なPR活動が必要であると痛感しました。以後大阪三重県中西所長、関西三重県人会村田会長との接触を密にして、県人会の参加を続けました。

### 関西三重県人の集いに 参加して

関西支部事務局長 杉本芳昭

私は兵庫県神戸市に在住しております。

兵庫三重県人会の会員です。今から



五年前に県人会の幹事役としてオール関西三重県人会に参加しました。(近畿二府四県)三重県下の衆参議員大臣、三重県知事各首長、財界人三〇〇余名の盛大なる集いでしました。その中で注目したのが三重県下の高等学校の同窓会関西支部の参加校に圧倒されました。この会に共催しているわけです。津高、松阪高校、宇治山田高校、伊勢高校、四日市工業高校、上野高校:等十一校の参加があり各テーブルには学校名の立看板が堂々と用意されました。残念ながら我が母校の看板はありませんでした。現況の桑高関西支部運営に関して毎回参加人数が減少する傾向にあり特に若人の参加が少ない状態を考えますと、私達事務局のPR活動が不足しているとしか考えられません。私はどうしてもこの関西三重県人会に桑高的看板を用意したい。まずは母校の積極的なPR活動が必要であると痛感しました。以後良川西岸の墨俣城の心境でした。母校名を間近に見て感激しました。そして桑高OB四名(杉本、木村、大西、中村)が陣取りました。又、他

校の支部役員との交流を深め同様な運営面での苦しみがある事も知りました。以後三重関西事務所の県人会に関する広報の中に桑名高校名が明記される様になりP.R活動の成果が期待できる状況になりました。今後もこの出域を守り続け一人でもOBの皆様が当事務局にご一報下さる事を念じております。

来る十月に桑高同窓会関西支部総会を予定しております。アツトホームの雰囲気が最大の特色であるこの総会に参加され一緒に校歌を歌い、語り合い同窓の絆を深めたいと思います。ここ関西。黒田官兵衛にあやかって大きな勇気を得る事が出来るかも…。

ご一報お待ちしております。

連絡先 ○七八一八二一ー三一二九

### 【東京支部】

## 支部だより

東京支部事務局長

秋岡真理子

〈活動報告〉

平成25年

一月十二日 幹事会

四月二十日 幹事会

七月六日 幹事会

九月七日 幹事会

東京御徒町 東京御徒町  
稻垣氏事務所

十一月九日 幹事会  
東京御徒町 稲垣氏事務所  
十一月十七日 桑名高校東京支部同窓会「秋の集い」  
千代田区 東海大学校友会館  
中央区新富区民会館



東京支部「秋の集い」は東海大学校友会館35階の高層ビルで開催されました。参加者は28名でした。当日は天候に恵まれ東京タワー、国際会議場、皇居の効用が間近に見える素晴らしい天候でした。会の余興は演歌やカンツォーネの歌のほか、コマ回しもあつたりして終始和やかで楽しい会となりました。

新しい試みとしまして会員の皆様にアンケートを実施しました。同窓会を盛り立てていくために、開催する会場、会費など色々なご意見をいただきました。

## 桑高同窓会ウェブサイトのご案内

同窓会情報・住所変更等のご連絡は同窓会公式ホームページまでお願いします。

三重県立

**桑名高等学校同窓会オフィシャルサイト**

**<http://kuwakoob.com>**

facebook に三重県立桑名高等学校同窓会のオフィシャルページを開設しました。  
情報交換の場に、お役立てください。

**桑名高校同窓会**

**<https://www.facebook.com/kuwakoob>**



体育祭



校外研修



桑高祭



スポーツ大会



定時制卒業式



定時制修学旅行



## 主要大学の合格状況(全日制)

大学名	入試年度					大学名	入試年度				
	2009	2010	2011	2012	2013		2009	2010	2011	2012	2013
北海道大	2	2	1	0	1	青山学院大	3	3	5	1	0
東北大	0	0	0	0	0	中央大大	13	10	6	4	2
筑波大	1	0	0	1	0	法政大大	10	11	11	6	2
千葉大	0	1	1	0	0	上智大大	3	0	0	1	0
一橋大	0	0	1	1	0	慶應義塾大	2	5	9	4	3
東京大	1	2	1	1	0	明治大大	6	12	10	4	6
東京外国語大	0	0	0	0	0	日本大大	5	4	7	5	0
東京工業大	1	0	1	1	0	立教大大	0	3	1	0	2
お茶の水大	1	0	0	0	0	東京理科大	15	12	11	12	4
東京農工大	0	0	0	0	0	早稲田大	9	10	10	7	6
横浜国立大	1	0	3	1	0	愛知大大	29	21	36	46	44
富山大	2	2	0	1	0	愛知学院大	15	5	14	11	13
金沢大	5	5	5	7	3	愛知工業大	21	10	9	35	14
信州大	7	6	7	3	5	愛知淑徳大	39	43	63	62	57
山梨大	0	1	2	1	0	金城学院大	30	14	20	25	26
静岡大	5	11	8	6	7	堀山女学園大	33	30	27	23	24
岐阜大	1	6	2	4	3	中京大	103	94	128	154	140
愛知教育大	6	9	4	5	3	名城大	11	78	96	110	106
名古屋大	17	10	19	21	11	南山大	121	101	151	120	97
名古屋工業大	12	11	13	17	13	皇學館大	8	16	13	7	8
三重大	33	32	66	31	44	同志社大	36	24	22	36	24
京都大	2	3	6	1	4	立命館大	74	58	98	80	57
大阪大	1	3	2	2	1	関西大	28	27	14	16	21
神戸大	0	2	2	2	0	関西学院大	18	17	9	8	5
奈良女子大	0	1	0	2	0	その他の私立大	206	179	228	236	234
岡山大	0	0	0	0	2	私立大合計	938	787	998	1013	895
広島大	0	0	1	1	3	三重短大	8	5	5	3	9
その他の国立大学	13	14	14	15	18	その他の国公立短	0	0	1	0	0
国立大学合計	111	121	159	124	118	国公立短合計	8	5	6	3	9
高崎経済大	4	1	0	0	0	名古屋女子大短大	2	0	0	4	1
首都大学東京大	1	0	1	0	1	南山短大	0	2	0	2	1
都留文科大	0	0	1	1	1	名古屋短大	6	4	0	2	0
静岡県立大	0	1	0	0	0	その他の私立短大	5	1	1	0	3
愛知県立大	10	3	5	4	10	私立短大合計	13	7	1	8	5
名古屋市立大	8	8	12	9	6						
岐阜薬科大	1	1	1	1	1						
大阪府立大	2	2	1	2	0						
その他の公立大	10	10	8	14	5						
公立大合計	36	26	29	31	24						
国公立大学合計	147	147	188	155	142						

## 平成25年度卒業生 同窓会クラス代表幹事

### 【全日制】

学年代表幹事 普通科2組 菅原 拓海  
 普通科代表幹事 普通科7組 内山 敦史  
 理数科代表幹事 理数科8組 赤木 佑

1組 普通科	伊藤 航	金井 美月
2組 普通科	菅原 拓海	橋本 悠平
3組 普通科	濱田 皓基	鷺野 亜実
4組 普通科	上田理南美	岡本 涼也
5組 普通科	伊藤 有沙	近藤恭志郎
6組 普通科	川村 昂輝	小嶋 恵実
7組 普通科	内山 敦史	腰高 美穂
8組 理数科	赤木 佑	淺田 幸加

### 【衛生看護科】

学年代表幹事 ◎田中 彩乃 沼田みづき

### 【衛生看護専攻科】

学年代表幹事 ◎早川 友章 伊藤 遥夏

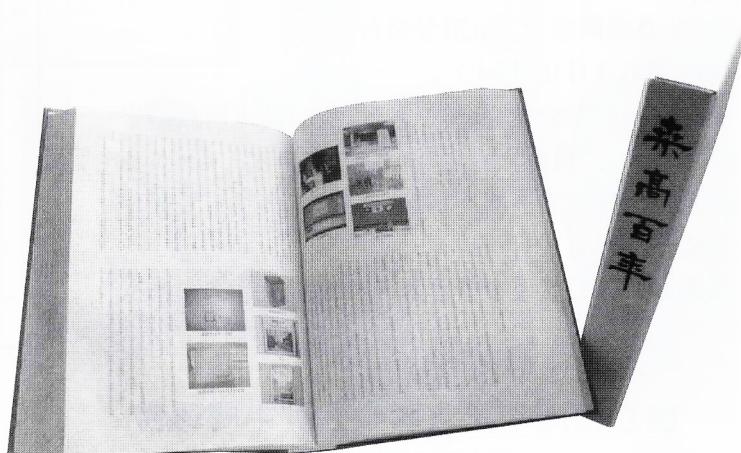
### 【定期制】

学年代表幹事 ◎糸田 和絃 出口 結以



## 平成25年度 桑名高校同窓会役員

会長 西羽 晃(桑全 7回生)  
 副会長 森田好博(桑全 9回生)  
           加藤武夫(桑定11回生)  
           岡野良子(桑看 7回生).  
 理事 上田広吉(桑全11回生)  
         渡辺 醇(桑全13回生)  
         山口典久(桑全13回生)  
         加賀 修(桑全15回生)  
         今村和子(桑全15回生)  
         森 一藏(桑全16回生)  
         岡田順二(桑全18回生)  
         竹山延幸(桑全20回生)  
         福田正道(桑全21回生)  
         加藤 寛(桑全22回生)  
         西村治生(桑全23回生)  
         長瀬 浩(桑全24回生)  
         水谷康朗(桑全30回生)  
         闇目 博(桑定10回生)  
         伊藤英明(桑定12回生)  
         上田 泉(桑看10回生)  
         廣田千秋(桑看12回生)  
         辻内倫夫(桑全14回生)  
         伊藤 巧(桑全24回生)  
         萱野治道(桑全26回生)  
 会計監事



### 『桑高百年』

「三重県立桑名高等学校創立百年記念誌」がこのほど刊行されました。

A4版約700頁(うち口絵32頁)ご希望の方は下記へ、お振込み下さい。

### 「ゆうちょ銀行」

◎振替口座番号 : 00890・4・87537

◎加入者名 : 桑名高校同窓会

◎金額 : 8000円(送料・消費税共)

## 桑名高校同窓会 平成24年度事業及び会計報告

### 平成24年度 事業報告

(平成24年8月1日～平成25年7月31日)

平成24年8月25日(土)

桑名高校同窓会役員会 朝日鋳工所会議室

平成24年9月16日(日)

桑名高校同窓会運営委員会 桑名市民会館

平成24年10月

定時制部会「60周年記念誌」発行

平成24年10月27日(土)

桑名高校同窓会幹事総会 桑名シティホテル

平成24年10月28日(日)

桑名高校同窓会関西支部総会 大阪KKRホテル

平成24年11月18日(日)

桑名高校同窓会東京支部総会 東海大学校友会館

平成25年2月28日(木)

桑名高校同窓会入会式 桑名高校

平成25年3月1日(金)

会報「桑高同窓会」No.31号発行

平成25年3月16日(土)

桑名高校同窓会役員会 朝日鋳工所会議室

平成25年5月12日(日)

桑名高校同窓会運営委員会 桑名市民会館

平成25年5月12日(日)

桑名高校学校長及び管理職との懇親会 柿安

### 平成24年度 会計報告

(平成24年8月1日～平成25年7月31日)

	科 目	予 算	決 算	増 減
収 入 の 部	入 会 金	2,050,000円	2,025,000円	- 25,000円
	会 費	550,000円	504,000円	- 46,000円
	受 取 利 息	3,000円	3,119円	119円
	雑 収 入	60,000円	30,000円	- 30,000円
	前 期 繰 越 金	14,763,195円	14,763,195円	0円
	合 計	17,426,195円	17,325,314円	- 100,881円
支 出 の 部	総 会 費	600,000円	511,211円	- 88,789円
	会 議 費	350,000円	251,446円	- 98,554円
	印 刷 費	500,000円	434,440円	- 65,560円
	通 信 費	350,000円	327,516円	- 22,484円
	慶弔 費	200,000円	200,000円	0円
	支 部 助 成 金	100,000円	100,000円	0円
	卒 業 記 念 品	350,000円	317,700円	- 32,300円
	交 通 費	150,000円	160,610円	10,610円
	名 簿 管 理 費	300,000円	236,250円	- 63,750円
	雑 費	150,000円	199,476円	49,476円
	支 出 合 計	3,050,000円	2,738,649円	- 311,351円
	予 備 費	14,376,195円		
	合 計	17,426,195円	2,738,649円	
	次 期 繰 越 金		14,586,665円	

### 創立百周年記念事業会計中間報告

(平成25年7月31日現在)

収 入 の 部		支 出 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
記念募金	38,112,585円	記念事業費	14,636,536円
記念祝賀会(同窓会)	4,500,000円	内 記念誌	7,128,903円
記念誌(1冊8,000円)	1,516,000円	部活動助成金	4,825,518円
雑収入(受取利息)	4,199円	桑高百年展	298,490円
		記念モニメント	42,840円
		その他の事業費 (卒業生作品展示ほか)	2,340,785円
		記念祝賀会	6,553,643円
		記念募金及び同窓会案内	5,219,223円
		名簿整理費	308,133円
		募金等振込手数料	299,060円
		事務費	222,756円
合 計	44,132,784円	合 計	27,239,351円
差 引 残 高		16,893,433円	

### 財 産 目 錄

(平成25年7月31日現在)

資 産 の 部	現 金		150円	150円
	定期預金	桑名信用金庫	9,021,664円	9,021,664円
	普通預金	桑名信用金庫	2,670,496円	2,670,496円
	仮 払 金	ゆうちょ銀行	2,660,241円	2,660,241円
	立 替 金	うどん部屋運営費	200,000円	200,000円
	資 产 合 计			14,686,665円
負 債 の 部	未 払 金		100,000円	100,000円
	負 債 合 计			100,000円
	差 引 純 財 产			14,586,665円

## 25年度同窓会幹事総会

25.11.10



入口看板



乾杯

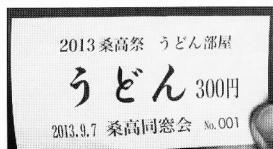


記念講演 講師 加賀瑞山先輩



総会風景

## 桑高祭でうどん部屋復活 25.9.7



◀チケット



食券売り場にて



調理中



開店前から長蛇の列が



最後の一杯の生徒さん

## 同 窓 会 の あ ゆ み

明治42年1月29日	桑名郡立高等女学校設立の建議	平成7年10月15日	幹事総会(於)桑名シティホテル
43年4月5日	桑名郡立高等女学校第1回入学式	11月12日	第3回関西支部総会(なにわ会館)
大正10年4月	桑名町立裁縫女学校開校	8年1月9日	増地克之氏柔道優勝記念碑寄贈
11年4月1日	郡立高女は三重県立桑名高等女学校となる	6月22日	定時制45回記念総会
12年4月5日	三重県桑名中学校(桑名町立)第1回入学式	11月17日	幹事総会(於)桑名シティホテル
13年4月29日	桑名町立裁縫女学校を廃止し、桑名実業女学校開校	23日	第4回東京支部総会(渋谷東急ゴールデンホール)
15年4月1日	三重県桑名中学校は三重県立桑名中学校となる	9年11月9日	幹事総会(於)桑名シティホテル
昭和10年7月1日	桑名実業女学校は桑名町立青年学校女子部となる	10年5月13日	県女創立90周年記念総会
12年4月1日	桑名町立青年学校女子部は桑名市立となる	11月1日	90周年記念総会(於)長島温泉ホテル「花水木」
13年4月1日	桑名市立青年学校女子部は桑名市立実科高等女学校となる	11年10月2日	幹事総会(於)桑名シティホテル
18年4月1日	市立実科高等女学校は桑名市立高等女学校となる	11月14日	関西支部創立10周年第4回総会(於)舞子ビラ
23年5月12日	桑中・県女・市女が統合。三重県桑名高等学校として発足	12年4月10日	市女創立80周年記念同窓会
8月1日	定時制課程併置	11月12日	幹事総会(於)桑名シティホテル
28年1月11日	桑中・県女・市女・桑高各同窓会が統合	11月25日	第5回東京支部総会(於)渋谷東急ホテル
30年4月1日	三重県桑名高等学校同窓会を結成	13年6月10日	定時制創立50周年記念同窓会
43年11月24日	三重県立桑名高等学校と改名する	11月18日	幹事総会(於)桑名シティホテル
49年4月1日	桑高創立20周年記念総会開催	14年4月1日	衛生看護分校が5年一貫教育を開始
52年4月1日	衛生看護分校設置	11月23日	幹事総会(於)桑名シティホテル
53年10月10日	衛生看護分校に衛生看護専攻科設置	15年5月15日	県女創立95周年記念総会
54年11月3日	桑高創立30周年記念総会(於)市民会館	10月25日	創立95周年記念総会(於)桑名平安閣
55年8月10日	県女創立70周年記念総会	10月31日	衛生看護創立30周年講演
58年5月8日	体育館綾帳寄贈記念総会	11月8日	関西支部第5回総会
10月	桑高創立35周年記念総会(於)諸戸邸・市民会館	16年10月10日	幹事総会(於)桑名シティホテル
59年11月11日	東洋ペアリング桑名桑洋会結成	11月28日	第6回東京支部総会
12月9日	東京支部結成	17年10月15日	定時制幹事総会(於)桑名シティホテル
60年3月16日	幹事総会(於)桑名シティホテル	10月29日	幹事総会(於)桑名シティホテル
4月25日	市女創立60周年記念総会(於)桑名シティホテル	18年6月25日	定時制創立55周年総会
61年12月7日	県女創立75周年記念総会(於)桑名シティホテル	10月22日	幹事総会(於)桑名シティホテル
62年9月20日	幹事総会(於)中日パレス	19年9月25日	桑名高校創立百周年記念事業実行委員会設置
63年3月17日	幹事総会一桑名市長を囲む会(於)桑名シティホテル	10月14日	幹事総会(於)桑名シティホテル
9月5日	芸術館竣工にともない陶芸電気窯寄贈	20年5月15日	県女創立百周年記念同窓会(於)桑名シティホテル
10月30日	「会員名簿」を発行	10月19日	関西支部20周年記念第6回総会
11月13日	創立80周年・桑高創立40周年・会員名簿発行	10月26日	幹事総会(於)桑名シティホテル
平成元年11月23日	記念総会(於)長島温泉ホテル「花水木」	11月16日	東京支部25周年記念第7回総会
12月3日	東京支部総会(アラスカ)	21年10月10日	創立百周年記念式典(於)桑名市民会館
2年4月13日	桑高同窓会関西支部結成	10月11日	創立百周年記念総会
8月19日	幹事総会(於)桑名シティホテル	22年7月25日	(於)長島温泉ホテル「花水木」
3年8月25日	幹事総会(於)桑名シティホテル	~8月9日	創立百周年卒業生作品展
10月27日	定時制40回記念総会	8月4日	(於)桑名市民会館
4年8月9日	桑中創立70周年記念総会	~8月8日	桑名百年展
9月20日	幹事総会(於)桑名シティホテル	9月	(於)桑名市博物館
11月1日	第2回関西支部総会	11月21日	創立百周年記念誌「桑高百年」刊行
11月8日	第3回東京支部総会	23年7月3日	幹事総会(於)桑名シティホテル
5年5月27日	県女創立85周年記念総会	7月1日	桑名高校定時制創立60周年記念総会
10月24日	85周年記念総会「県女創立の地」記念碑建立	~7月3日	(於)くわなメディアライブ
	(於)長島温泉ホテル「花水木」	9月20日	桑名中学校同窓会幹事総会(解散総会)
	分校築庭寄贈	12月11日	桑名高校同窓会総会(於)桑名シティホテル
	体育館舞台幕一式、視聴覚室暗幕一式贈呈	24年10月27日	幹事総会(於)桑名シティホテル
	会員名簿発行	10月28日	関西支部総会
6年11月27日	幹事総会(於)桑名シティホテル	11月18日	東京支部総会
		25年9月7日	桑高祭にて「うどん部屋」出店
		11月10日	幹事総会(於)桑名シティホテル